

下川沿中学校

1 はじめに

今年度も小・中隣接校の利点を生かし、授業研究や共通実践事項を確認し合いながら研究授業の参観や高学年の授業交流、生徒指導面での連携等に取り組んだ。また、子どもの実態について情報交換を行うとともに、家庭や地域との連携を図って小・中連携を進めた。

2 今年度の取組

月 日	実 践 内 容	月 日	実 践 内 容
5月30日	第1回小・中連携部会(下川沿中)	11月19日	下中入学説明会授業参観小6参加
7月19日	学校・家庭・地域連携推進委員会	11月22日	下中総合学習 川口小6年参観
7月14日	川口小6年下中で英語授業体験	11月29日	第2回小・中連携部会(川口小)
11月10日	保小中P公・合同研修会	1月11日	第3回小・中連携部会

3 活動の実際

(1) 小・中連携部会（授業参観・協議）

①第1回小・中連携部会（中学校会場）中学校の授業を小学校の先生方が参観し協議を行った。両校の研究概要について研究主任が説明した。その後、指導部ごとに分かれて共通実践を協議した。「あいさつ運動」「アルミ缶回収」「クリーンアップ」「ノート指導」等を共通して、実践することを確認し、時期や担当を決めた。また、中学校1年生の入学後の状況と課題等を情報交換し、連携して対処する重要性を再確認した。

②第2回小・中連携部会（小学校会場）小学校の授業を中学校の先生方が参観し協議を行った。「学習指導」と「生徒指導・体育・清掃給食」の2部会に分かれて今年度行った共通実践について協議し、次年度へ向けて小・中で連携できる施策を探った。新たに来年度は「家庭学習強調期間の共通実施」と「あいさつ運動スローガンの統一」を行うことを確認した。

(2) 交流事業

①授業交流 6年生の理科の学習に中学校の理科教諭が参加し、TTで指導にあたった。年間で8時間程度実施した。また、6年生の体育、5年生の外国語活動、4年生の保健でも中学校の教諭が協力し、授業指導における交流と連携を推進することができた。6年生が中学校で英語授業を体験したり、総合学習の発表会を参観したりして中学校の学習の様子を知る機会となった。



【6年理科 中学校の先生と】

4 おわりに

6月に小学校で実施した文化芸術体験事業「落語講演」では、中学生や地域住民も一緒に参観し伝統文化に触れる体験ができた。また、今年度は、複数の教科で、小学校の授業に中学校の教科担当教諭が参加して指導する実践が行われた。授業の場で小・中連携が進んだ一年であった。第2回の連携部会では協議の結果、来年度の共通実践が具体的に提案された。いつ、どこで、何をどのように実施するのかを明確にして今後も小・中の職員一人一人が小・中連携に具体的に取り組んでいるという自覚をもつくことができるよう共通実践を進めていきたい。